

鏡川流域パートナーシップだより No.276 R8.5.12



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

課外学習「鏡川ウォーク」で鏡川流域を知りました！

5月7日(木)、高知大学地域協働学部1回生を対象とする講義「課題探求実践セミナー『地域を知る』」で、まちのコイン「ぼっちり」のスタンプラリー機能を活用し、鏡川沿いを歩く課外学習「鏡川ウォーク」を開講しました！「鏡川ウォーク」では、鏡川沿いを歩きながら鏡川に関するお題(体験)に挑戦し、鏡川流域の自然や人などを知る時間となりました！



スタンプラリーには以下のとおり、10個のお題がありました！

- 1 鏡川漁業協同組合を訪れる
- 2 石立八幡宮を訪れる
- 3 山内神社の森を訪れる
- 4 鏡川沿いを清掃中の高知大学生と交流する
- 5 鏡川漁業協同組合の職員さんと会話する
- 6 山内神社の職員さんと会話する
- 7 「亀とそばかすの姫」の舞台を訪れる
- 8 鏡川で見つけた植物や生き物を教える
- 9 「ぼっちり」のコイン拾いをする
- 10 鏡川沿いで「発見」を教える

※ お題をクリアすると、スタンプが貯まります！

⑥ 山内神社の職員さんと会話する



社務所を訪れると、職員さんがパンフレットを使って、山内神社の歴史等について説明してくれました。職員さんにおみくじについて教えてもらっているグループもありました！また、職員さんのご厚意で、普段は入ることができない社殿の内部を特別に見学させていただきました！貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました^^



④ 鏡川沿いを清掃中の高知大学生と交流する

清掃活動をしている団体「グリーンバード高知チーム」が、「鏡川ウォーク」に合わせて鏡川清掃を実施してくれました！メンバーは高知大学地域協働学部3回生の坂東孝紀さんらたちです。この日は課外学習中の1回生の質問等にも対応してくれました。先輩が実際に活動している姿を見て、興味を持った学生さんが、今後、鏡川流域等で活動してくれると嬉しいです！



- ・ 生きものがたくさんいて、川も透き通って綺麗で川の近くに住みたくなった！
- ・ 地元の人が散歩していたり、お昼寝していたり、街の一部になって日常を感じられ、素敵だった！
- ・ 鏡川漁業協同組合の職員さんと高知の天気について話した！
- ・ 山内神社でパンフレットをいただき、おみくじをした！
- ・ 亀と鯉がいた！
- ・ 動物の遊具がいっぱいあった！

ぼっちりに届いた学生さんからの感想や意見



「鏡川ウォーク」を通じて、鏡川流域の自然や、鏡川流域で活動する人を知ったことが、学生さんの今後の学習や活動に役立てば幸いです！また、講義を通して、「鏡川でイベントを企画してみたい」と話してくれた学生さんもありました！是非、これから一緒に活動していきましょう！今回の講義に限らず、今後も鏡川流域で楽しんでください^^



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android